

能代市総合計画市民協働会議 第3回運営グループ会議

日 時 平成21年8月26日（水）

午後8時45分

場 所 ニツ井公民館 研修室

出席者 柴田委員長、安部副委員長

松井委員、嶋田(節)委員

宮腰委員、七尾委員

渡部委員、根本委員

中橋アドバイザー

安食アドバイザー

概 要

1 分科会（グループ別）協議の状況について

各班の協議の状況について意見交換を行いました。

また、会議の運営に関して協議を行い、以下の事項について確認しました。

①次回会議でも、その時点の各班の模造紙の写真を資料として配付する。

②他のグループの分野に関係する部分がある場合には、次回のグループ検討の際にリーダーがメモをしておき、全体会終了後の運営グループ会議に持ち寄って協議をする。

2 次回以降の進め方について

班によって進捗状況に若干の差はあるものの、おおむね順調に進んでいることから、当初の予定どおり次回でいったん点検作業を終え、それ以降は評価と提案の作業に入ることを確認しました。

3 その他

第4回能代市総合計画市民協働会議

日 時 平成21年8月26日（水）
午後7時
場 所 二ツ井公民館 大会議室

報 告 要 旨

各班の発表者からの報告は、おおむね次のとおりでした。

【A班】

1 (1) コミュニティで支え合う特色ある地域づくり

- ・横のつながりを確認して他の政策分野に関するものを割愛した結果、かなりすっきりした形になった。
- ・これまでは、町内会、子供会、PTA、老人クラブ、婦人会などを別個の主体として考えていたが、これらはすべて町内会の中にあるので、町内会がこれらをまとめるためにリーダーシップを発揮するべきではないか、それぞれ分離していたものを町内会を中心にして何かできるのではないかと、という発想になったことが大きな変更点である。
- ・模造紙の左から右に見て横のつながりを確認していたが、逆に右から左を見たとき、本当に「めざす姿や状態」になるための取組かどうかを点検したところ、無い部分があったので次回の宿題ということにした。

【B班】

1 (5) 子どもも大人も心と体の健康づくり

- ・自殺予防に関してはかなり進んでいると思うが、がんの死亡率を減らすためには、なぜ能代山本地域が全国ワーストに近い状態なのかをまず調査・研究する必要があると思う。

1 (6) 地域で活躍する元気な高齢者

- ・「いきいきサロン」は、高齢者が5人以上集まって集会所などで交流を深める活動であり、会場費用などを社協が支援している。これを広げることによって、日常的な交流や地域との関わりを持つことができ、閉じこもりの減少にもつながるのではないかと思う。
- ・事業者等が弁当宅配、買い物代行サービスを行うことで、日常的な交流や社会との関わりにつながっていくのではないかと思う。
- ・市の「青空デイサービス」は、高齢者が農作業を行うものであり、まだ規模は小さいが、これを増やすことによって、食料自給率の向上や食の安全、高齢者の日常的な交流、また、作ったものを売ることができれば仕事にもなるということで、さまざまな切り口で広げていけるのではないかと思う。

【C班】

1 (8) ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術

- ・郷土芸能や歴史ガイドなどについて、横のつながりを考えながら話し合った。

1 (10) 認め合い支え合う社会づくり

- ・男女共同参画や国際交流などについて、横のつながりを考えながら話し合った。ほぼ出来上がったと思う。

【D班】

2 (2) 雇用を産み出す企業立地

- ・企業誘致のためのPRは必要だが、企業誘致で新たに企業から来てもらうのは難しい状況にあるので、農業を企業としてとらえて、農業を充実させることで起業や雇用につながっていくのではないかと思う。
- ・各分野とも関連が深いと考えているので、他でも同じような内容が出てくると思う。

【E班】

2 (5) まちのにぎわいをつくり出す商業

- ・横のつながりを意識して、かなり話し合いを深めた。
- ・新たなものとしては、例えばJAの直売所について、東能代にみょうが館があるが、こういう場所を中心部にも設けてほしい。災害の場合にも有効ではないかという話も出た。

2 (6) 豊かな自然とその恵みを活かす観光

- ・横のつながりを意識して、かなりのものを追加した。
- ・例えば能代にも道の駅をつくったらどうかといった話などいろいろ出た。
- ・農家の方は、農家民泊の取組が必要ではないか、といった話も出た。

【F班】

3 (2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

- ・道路の舗装・改良は、市・県・国で整備する必要があるという話になった。
- ・市内の巡回バスのほかにデマンドバス（乗合タクシー）の研究と利用意向の確認が必要という話し合いまでいった。

3 (4) 快適で暮らしやすい住環境

- ・市・県は、水道整備計画や生活排水処理構想に沿って整備を進めており、水道に関する新たな取組として二ツ井地区の簡易水道整備を計画している。市民が、整備した水道へ積極的に加入し、生活排水処理への加入努力のためにどうしたら良いかということで、新たな取組・より良い取組として、衛生面・安全面のメリットのPR、経営が成り立つためにみんなで支えなければならないという意識を持たせ、加入者が増えることによって負担が軽減できることを理解してもらう必要がある、という話し合いをした。

【G班】

3 (5) 安心でき健康を保てる医療体制

- ・問題になっている勤務医の不足を補うため、診療所の医師も加わって病診連携を促進しようということを新たに加えた。
- ・能代市の平均余命が短く、がんや脳卒中などが原因と考えられるので、行政・保険者の活動として、これらの検診事業を強化しようということを新たに加えた。

3 (6) 不安のない生活を支える社会保障制度

- ・「地域包括支援センター」の名称がとてもわかりにくい。市民はどこに聞けばいいのかもわからない。そのため、よろず相談所のように交通整理にあたるような窓口を設置したら良いのではないか、というのが新たな提案である。

3 (7) 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

- ・行財政改革の推進と情報の提供について、どのように具体的に市民が参加して実施できるかが話題になった。
- ・景気が悪い状況にはあるが、市民にできることとして、ふるさと納税を東京などにあるふるさと会に呼びかけてみてはどうかという提案があった。

能代市総合計画市民協働会議予定表

平成21年9月7日現在

月 日	時間	会 議 名	会 場
7月15日(水)	19:00	第1回能代市総合計画市民協働会議	文化会館中ホール
29日(水)	19:00	第2回能代市総合計画市民協働会議 (終了後) 第1回運営グループ会議	文化会館中ホール 中央公民館第1研修室
8月11日(火)	19:00	第3回能代市総合計画市民協働会議 (終了後) 第2回運営グループ会議	広域交流センター多目的ホール " 第1研修室
26日(水)	19:00	第4回能代市総合計画市民協働会議 (終了後) 第3回運営グループ会議	二ツ井公民館大会議室 " 研修室
9月7日(月)	19:00	第5回能代市総合計画市民協働会議 (終了後) 第4回運営グループ会議	南部公民館大会議室 " 第3研修室
10月2日(金)	19:00	第6回能代市総合計画市民協働会議 (終了後) 第5回運営グループ会議	広域交流センター多目的ホール " 第1研修室
10月14日(水)	19:00	第7回能代市総合計画市民協働会議 (終了後) 第6回運営グループ会議	文化会館中ホール 中央公民館視聴覚室(2F)
10月22日(木)	19:00	第8回能代市総合計画市民協働会議 (終了後) 第7回運営グループ会議	二ツ井町庁舎大会議室(2F) " 庁議室(2F)
11月10日(火)	19:00	第9回能代市総合計画市民協働会議 (終了後) 第8回運営グループ会議	広域交流センター多目的ホール " 第1研修室
11月25日(水)	19:00	第10回能代市総合計画市民協働会議	広域交流センター多目的ホール
∩			
3月下旬	19:00	第11回能代市総合計画市民協働会議	